

平成30年度当初予算 予算要求シート

事業区分： その他一般 マスタープラン： 3つの挑戦 / 施策番号 1-3

局・課名： 健康福祉局 障害者支援課

事業名	訪問看護利用料助成	事業費(千円)	平成28年度決算額	平成29年度予算額	平成30年度要求額	
		26,959	26,959	34,148	223	
事業概要 【目的】 重度の障害者(児)で居宅において療養が必要な方の、生活の質に配慮した在宅医療の推進及び福祉の増進を図る 【内容】 重度障害者(児)で、在宅療養をしている方が、訪問看護ステーションより、床ずれの処置や清拭などの医療サービスを受けた際に、その利用料の一部を助成する。 【今年度要求のポイント】 医療費助成制度の拡充に伴い、訪問看護利用料助成事業を廃止する。しかし、平成30年3月以前の利用分については福祉医療制度の助成対象外であるため、過年度診療分の請求については、経過措置として訪問看護利用料助成事業にて支払う。	債務負担行為	期間	要求額(千円)			
		H ~ H				
	主要要求内容					(単位:千円)
	項目	29年度予算	30年度要求額	内容・積算等		
	助成費	34,148	223			
		合計	34,148	223		
スケジュール(経過及び今後展開)						
【経過(～29年度)】 平成8年より開始。 平成29年1月より、自己負担額・対象者の見直しを行う。		【30年度】 平成30年3月以前の利用分の助成のみ行う。		【今後予定(31年度～)】 助成費の請求権の時効となる平成32年度までは経過措置を継続して実施する。		
その他 特記事項						
みんなの審査会対象外 関連事業： 重度障害者在宅医療的ケア支援事業						

整理番号： 11 - 3 - 0690